

★「風船爆弾」や「偽札」など、秘密戦に関する研究開発を行っていた登戸研究所（第九陸軍技術研究所）の実態を解き明かす重要資料125点を収録！

十五年戦争極秘資料集

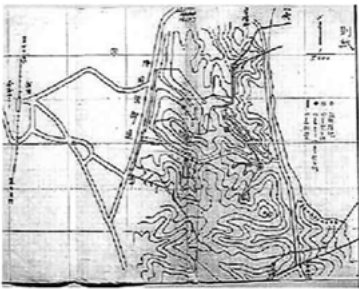
補巻 55

陸軍登戸研究所関係資料

太平洋戦争末期に旧日本軍が米本土を攻撃するため「風船爆弾」を行き上げた基地について、旧厚生省が戦後にまとめた資料が残っていることがわかった。これにより、基地の全体像や地域の歴史を解明する研究が進むことが期待されている。

北茨城市、57年に原状回復陳情書

旧厚生省冊子 国立公文書館で発見



風船爆弾基地の謎 光さす



①1944年9月に陸軍が作成し、戦後に旧厚生省が書き写したとされる大津基地の計画図
②松野研究提供、国立公文書館所蔵
③旧日本軍が開発した風船爆弾

明治学院大学国際平和研究所の松野誠也研究員が、国立公文書館に保管された資料を発見した。旧陸軍大津基地（北茨城市）の配置がわかる詳細な図や、戦後に地権者や北茨城市長が土地をもとの状態に戻すよう国に陳情した様子や国からの回答も資料として残っていた。

風船爆弾は旧日本軍が開発した秘密兵器で、爆弾などを下ろした直後10分ほどある気球。松野研究員によると、旧日本軍は1944年11月から翌年4月までに約9千発打ち上げ、約300個が米本土に到達したとされる。風船爆弾に関する旧日本軍の資料は、戦時に陸軍省から証人隠滅が命じられ、残っていない

と考えられていた。大津基地は、国が44年に地権者約70人から約万坪の田畑や山林を借り上げて造った。戦後、林業倉庫や工作物の跡が残ったまま土地を返還し、耕地として使われる状態ではなかった。

翻弄された歴史「繰り返さないで」



風船爆弾の歴史を伝承し、北茨城市に残る戦跡を保存する活動をしている穂積建三さん(79)は「これだけの資料があったとは」と驚く。穂積さんに案内してもらい、直径20センチほどの円形の放球陣地跡にたどりついた。足元にはコンクリートの台が埋め込まれている。山の谷の部分に位置しており、周囲の高い木立で隠すねらいがあったようだ。旧日本軍はここで約70人の地主から田畑や山林を強制的に借り上げ、大津基地をつくった。しかし当時は密令が敷かれ、地権者も基地の中には入ることができなかった。風船

が飛ぶという目撃情報はあったが、地元では作戦のことは知られていなかったという。穂積さんは「戦後は地権者が市を通して国に原状回復を訴えたのに、きちんと応えられなかったことに失望する。繰り返されないように、歴史を明らかにする意味は大きい」と話している。（高永鈴香）

を記した「計画図」もあった。旧日本軍が作成したものを旧厚生省が書き写したとみられる。松野研究員は「基地の全体像がわかる一次情報を得ることができた。戦中は陸軍に土地を貸し出し、戦後は原状回復が不徹底のまま返還され、戦後に翻弄された地域の事情もわかる」。戦後遺構の研究をしてきた茨城大学の伊藤純則名誉教授は「資料の意義を高く評価する。（これまでもの研究は）証人を記憶する人の体験記に頼りてきた。今回の発見は、こうした記憶の再検証という意味でも役立つものだと話した。

▲『朝日新聞』2024年2月6日付朝刊（茨城全県版）19面。本書収録資料96～98。

編・解説 松野誠也

（明治学院大学国際平和研究所研究員）

定価30,800円（本体28,000円＋税10%）

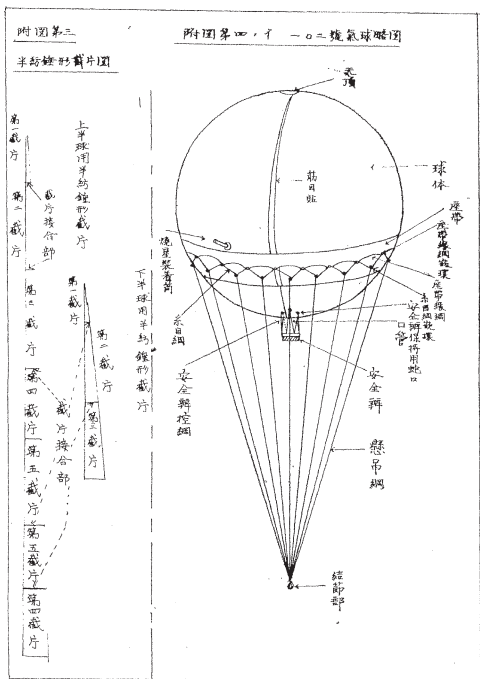
ISBN 978-4-8350-8798-6

A4判上製、4面付432頁＋解説・解題50頁

原本所蔵機関 江戸東京博物館、防衛省防衛研究所

国立公文書館、外務省外交史料館

国立国会図書館憲政資料室



▲資料80-4 一〇二号紙球仕様書

不二出版

●収録内容

本書は、松野誠也が収集・整理した登戸研究所（第九陸軍技術研究所）に関する資料を収録した。以下各章毎に概要と主な収録資料を示す。

第一章 職員表・編成表、組織・制度、研究内容、予算、機密費など（24点）

職員、制度、研究内容等、登戸研究所の沿革や規模、研究方針を記した資料群。

第九陸軍技術研究所、一九四五年八月二五日

◎資料4-1 「高等官職員表」

◎資料4-2 「疎開時の職員表」

◎資料9-1 「秘密書類調製配布二関スル件」(陸密第八八九号)

◎資料9-2 「軍事極秘書類調製、配布方二関スル件」(陸密第二七八四号)

◎資料12 「第九陸軍技術研究所編制人員表」

◎資料20 「決戦兵器考案ニ関スル作戰上ノ要望」 参謀本部 第一部・一九四二年八月二五日

◎資料22 「臨時軍事費機密費交付ノ件」(陸支密第三四六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局建築課起案・一九三七年六月二六日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

◎資料26 「陸軍科学研究所歴史 昭和十二年度」 陸軍省経理局主計課起案・一九四一年一月七日

◎資料25 「登戸試験場敷地買収ノ件」(陸普第三七六三号)

第五章 経済謀略（5点）

中国に対して行われた経済謀略の指針、偽札印刷に関する資料群。

◎資料72 「対支経済謀略実施案（第一期）」 参謀本部第七課・一九三七年八月二一日

◎資料76 「法幣印刷二関スル件」

陸軍省軍務局軍務課起案・一九四二年八月二二日／八月二九日

◎資料76 「法幣印刷二関スル件」

第六章 風船爆弾（ふ号兵器）（29点）

風船爆弾の設計、生産、配備、放球基地に関する資料を収録。

◎資料77-90 『江戸東京博物館風船爆弾関係文書』

◎資料77 「④防空気球作業工程一覽表」

◎資料78 「⑤紙球製作予定人員配置表並ニ作業工程一覽表」

◎資料84 「陸軍基本規格 気球用原紙（仮規格）」

◎資料95 「一九四一〜一九四五戦略爆撃調査団提出資料 兵器生産状況 本部・造兵廠提出資料対照表」

◎資料96 「旧東部第一二二三〇九部隊本部及び第一大隊配備要図」

◎資料98 「元気球連隊関係者が記した配備要図」

◎資料99 「自昭和十九年至昭和三十二年 気球連隊陣地（大津町付近）の施設及びその撤収に関する書類」

◎資料100 「大陸命第四百四十二号」（奉勅伝宣）

◎資料103 「気球連隊の編成及びその展開」

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

◎資料105 「風船爆弾の米本土攻撃」（草場季喜）

●十五年戦争極秘資料集 補巻①～⑤⑥

① 毒ガス戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説	19,800円	③① 大同保育隊報告 藤野 豊 編・解説	16,500円
② 毒ガス戦関係資料Ⅱ 吉見義明・松野誠也 編・解説	19,800円	③② 戦場心理の研究 全4冊 岡田靖雄 解説	全4冊揃 35,200円
③ 思想彙報Ⅱ 荻野富士夫 編・解説	16,500円	③③ 満洲事変日誌記録 全3冊 芳井研一 解説	全3冊揃 39,600円
④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書〔昭和18年〕 金子 俊 編・解説	16,500円	③④ 「合作社事件」関係資料 全2冊 「合作社事件」研究会編・解説	全2冊揃 44,000円
⑤ 第一次上海事変における第九師団軍医部「陣中日誌」 野田勝久 編・解説	19,800円	③⑤ 情報 全9冊・別冊1 三好 章 解説	全10冊揃 149,600円
⑥ 廬溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北 博昭 編・解説	9,900円	③⑥ 南満洲鉄道株式会社 帝国議会説明資料・別冊 芳井研一 解説	13,200円
⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説	10,450円	③⑦ 陸軍経理学校五十年史 全3冊 中野 良 解説	全3冊揃 39,600円
⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ 北 博昭 編・解説	9,900円	③⑧ 『研究蒐録 地図』 全3冊 小林茂・渡辺理絵 解説	全3冊揃 59,400円
⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説	9,350円	③⑨ 東京時事資料月報 芳井研一 解説	13,200円
⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北 博昭 編・解説	9,900円	④⑩ 特調班月報・通説 全4冊 三好 章 解説	全4冊揃 70,400円
⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説	9,350円	④① 大阪府特高警察関係資料 一昭和二〇年 塚崎昌之 解説	22,000円
⑫ 東亞諸民族の死亡に関する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説	13,200円	④② 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況 北 博昭 編・解説	20,900円
⑬ 関東軍参謀部作成 総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説	9,350円	④③ 内外地憲兵隊にみる検閲錬成 北 博昭 編・解説	22,000円
⑭ 軍律法廷審判例集 北 博昭 編・解説	9,350円	④④ 戦時下政治行政活動史料 1941-1945 全3冊 古川隆久 編・解説	全3冊揃 62,700円
⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説	10,450円	④⑤ 海軍軍法会議判例類集 北 博昭 編・解説	20,900円
⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説	10,450円	④⑥ 陸軍軍法会議判例類集 全2冊 北 博昭 編・解説	全2冊揃 41,800円
⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ 内藤裕史 編・解説	9,350円	④⑦ 総力戦研究所関係資料集 全9冊・別冊1 粟屋憲太郎・中村 陵 編・解説	全10冊揃 168,300円
⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北 博昭 編・解説	9,900円	④⑧ 台湾総督府第六十回帝国議会説明資料 全5冊 河原 功 解説	全5冊揃 104,500円
⑲ 日本占領下上海における日中要人インタビューの記録 高綱博文 編・解説	10,450円	④⑨ 迫撃第五大隊毒ガス戦関係資料 松野 誠也 編・解説	22,000円
⑳ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説	19,800円	⑤⑩ 台湾議会設置関係書類 若林 正文 解説	27,500円
㉑ ベンゾイリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説	9,350円	⑤① 海軍兵学校第三七期クラス会誌『海軍生活の思い出』全1冊 沖田 恭祐 解説	20,900円
㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過一覧 茶園義男 編・解説	10,780円	⑤② 東京大学薬学図書館歴史学文庫所蔵「北支関係・満洲関係」綴 全3冊 折原 裕 解説	59,400円
㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全8冊・別冊1 常石敬一 解説	全9冊揃 177,100円	⑤③ 陸軍軍医学校防疫研究報告 第9冊・補遺 全1冊・別冊1 常石敬一 解説	全2冊揃 22,000円
㉔ 山東出兵時における「第三師団特種研究記事」 福島幸宏 編・解説	30,800円	⑤④ 日本人捕虜関係資料 内海愛子・宇田川幸大 編・解説	22,000円
㉕ 宣撫月報 全8冊・別冊1 山本武利 解説	全9冊揃 159,500円	⑤⑤ 陸軍登戸研究所関係資料 松野誠也 編・解説	30,800円
㉖ 五・一五事件期憲兵司令部関係文書 北 博昭 編・解説	13,200円	⑤⑥ 尖閣群島測候所建設調査報告 三木 健 編・解説	16,500円
㉗ 関東軍化学部・毒ガス戦教育演習関係資料 松村高夫・松野誠也 編・解説	22,000円		
㉘ 資料集成 戦争と障害者〔第Ⅰ期〕全7冊 清水 寛 編	全7冊揃 154,000円		
㉙ 陸軍省『調査彙報』全5冊・別冊1 松野誠也 編・解説	全6冊揃 83,600円		
⑤⑥ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊・別冊1 小林 茂 解説	全5冊揃 124,300円		

以後新資料発見次第、逐次刊行予定

一覧の表示価格は税10%込

不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10
TEL 03-5981-6704
FAX 03-5981-6705
振替 00160-2-94084